

	<h1>学校便り</h1> <p>&lt;本気・元気・根気&gt;</p>	<p>令和6年 1月10日</p> <p>第 12 号</p> <p>あきる野市立西中学校 文責 校長 曾我 有二</p>
---	---------------------------------------	---

## 「何をやりたいか」そして「何をしないか」を決めて



令和6年が始まりました。昨年の学校便り12号（1月号）にも書きましたが、我が国では、何事も初めの心構えが大切で、しっかり計画をたてて実行していこうという考えがあり、よく「一日の計は朝にあり、一年の計は元旦にあり」と言われています。

全校生徒の皆さんには、3学期を充実して過ごし、令和6年度のステップにして欲しいと望んでいます。そして、充実した1年間となるように、自分の目標を立ててください。

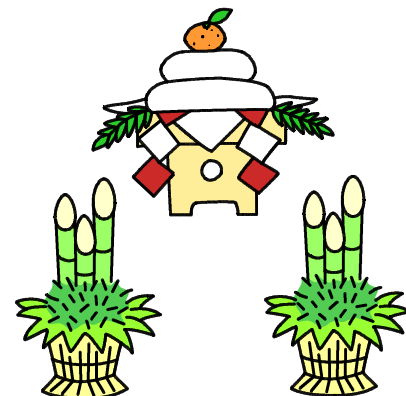
例えば、3年生は、3学期しっかり勉強をして、目標とする進路希望先へ進みたい。2年生は、西中の最高学年として、学習に部活動に頑張っていけるように、2年生の3学期を充実して過ごしたい。1年生は、新入生から、尊敬される2年生になれるよう、3学期、1年生の総まとめをして、新学期を迎え、勉学と部活動に励んでいきたい。等々。では、それぞれの目標を達成するために、令和6年は、自分は「何をやりたいか、何をすべきか」是非保護者の方と一緒に考えて決めてください。（もう決めたという生徒さんもいますね）その時に、西中生徒の皆さんには校長が、常に言っている「思いやる心」＝「恕」<自分が人にされていやだと思ふ事は、人にはしない。>も考え、今年は「何をしないか」も決めてください。例えば「人を傷つけない」「差別をしない」「欲に溺れない」等々。

「何をしたいか」「何をすべきか」は、大切なことです。それと同じくらい「何をしないか」「何をしてはならないか」も大変大切です。両方決めて、令和6年も充実したそして、思いやる心であふれた西中の学校生活にしましょう。よろしく御願います。

保護者の皆様には、令和5年の西中学校の教育活動に御理解、御協力いただきありがとうございました。大変お世話になりました。

令和6年も、引き続き西中学校の教育活動に御理解御協力と御支援をいただければ幸いです。本年もどうぞよろしく御願います。

（参考文献 『心と体でケンカする』 頭木 弘樹  
横道 誠 共筆、R5/12/13 読売新聞



『編集手帳』

# －粘り強さの西中生！－

12月、冬休みの部活動の様子

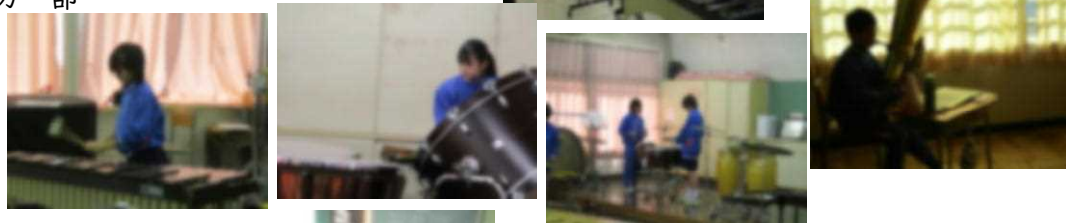
休み中も、頑張って活動に取り組んでいました。



剣道部



サッカー部



吹奏楽部



表彰の様子

## お知らせ

### ・登校届けについて

インフルエンザやコロナの感染症の流行が止まりません。校内では落ち着いていますが、今後も感染対策を忘れずに行うよう、ご家庭でも注意をお願いいたします。なお、感染し、出席停止後、登校するとき登校届が必要になります。「西中HP>学校保健>再登校届」でダウンロードして、保護者の方が記入し、お子さまに持たせてください。よろしくお願いいたします。

### ・カサに記名を！

カサ立てにカサの持ち帰り忘れが多くあります。先生方に呼びかけてもらっていますが、誰のものかわからないものばかりです。一定期間保管しますが、誰も出ない場合は、貸し出し用のカサ、もしくは処分となります。しかし、学校では処分しきれずに困っています。誰のものか確認できるよう、記名をお願い致します。